



まつもと じゅん

中野区・金沢区

松本純 まちかど政治版



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

神奈川県への経済波及効果は年間1000億円に!

羽田の国際化・神奈川口の実現を国交大臣に要望



国際空港化を図るための羽田空港の再拡張工事が進んでいます。現空港の沖合いに4本目の滑走路(2,500メートル)や国際線ターミナルを建設するもので、政府は平成22年10月末の供用開始を目指しています。

新滑走路ができると、航空機の発着容量が現在の1時間あたり30便から40便と1.4倍に増えます。政府は羽田空港は国内線の、成田空港は国際線の拠点空港とする基本を堅持したうえで、今後の航空需要に応じた羽田の国際定期便の就航を図るとしています。これが実現すると、国内外の旅客の増加や物流の活発化によって、神奈川県の経済波及効果は年間1000億円に及ぶと試算されています。

神奈川県・横浜市・川崎市ではさらに、羽田の再拡張に対応して「神奈川口」の整備を政府に要望しています。多摩川を渡る羽田―川崎間に連絡道路を建設するとともに、羽田の対岸に位置する川崎市塩浜周辺地区に商業・研究開発・物流の交流拠点を整備しようというものです。

その実現を図るため、経済団体など48団体と企業92社で組織する「羽田空港国際化・神奈川活性化期成同盟会」は昨年12月11日、冬柴鉄三国土交通大臣に要望書を提出しました。小谷昌会長、西岡浩史、白石俊雄両会長らとともに、私も「羽田空港の国際化・神奈川口の整備は、県民の利便性の向上と京浜臨海部を中心とした県経済活性化の起爆剤として極めて重要なプロジェクトなので国の主体的な取り組みを期待します」と直接、大臣に訴えました。

羽田空港の国際化は、東京都の石原慎太郎知事も強く要求しています。特に法人事業税の一部を国税に移して財政力の弱い地方の自治体に回すことを都が受け入れる条件として、東京五輪招致への国の全面協力などとともに「羽田空港の国際化」をあげ、国と都で協議機関を設置することになりました。

今年は経済の活性化、年金問題の解決など、日本を明るく元気にするために、さまざまな課題に取り組まなければなりません。「新年即始動」です。

平成19年
【12月2日(日)】

- 午前10時 ●山一青友会餅つき大会
- 午前11時 ●六浦ふれあいバザー
- 正午 ●末吉3・4丁目餅つき
- 午後1時 ●金沢区日本舞踊連盟
- 午後7時 ●吉田町町内会・名店街役員会・市況研究会

【12月5日(水)】

- 午前8時 ●国際競争力調査会
- 午前10時45分 ●舛添厚生労働大臣に医療委員会の決議申し入れ
- 午前11時30分 ●スポーツ立国調査会の決議の財務大臣申し入れ
- 午後1時 ●厚労省研究開発振興課長から説明聴取
- 午後1時30分 ●党本部選対事務局と打ち合わせ
- 午後2時 ●国民医療を守る決起大会
- 午後6時30分 ●県病院薬剤師会冬季合同懇親会

【12月6日(木)】

- 午後9時30分 ●日本製薬産業政治連盟の森田会長から要請
- 午前10時40分 ●二階総務会長に医療委員会の決議申し入れ
- 正午 ●為公会例会
- 午後1時 ●古賀選対委員長と山梨出張・新宿駅発
- 午後2時40分 ●自民党山梨県連を訪問
- 午後3時40分 ●公明党山梨県本部を訪問
- 午後4時15分 ●山梨県建設業協会を訪問
- 午後4時45分 ●甲府駅着

松本議員の国会レポート④7

冬の風物詩を楽しんだ1日でした。まずは中区山元町の青友会の餅つき。長い間おつきあいいただいている仲間のお嬢さん方がお子さんを連れての参加です。私にとっては孫世代となるわけで、時の流れを感じました。続いて中区末吉3・4丁目の餅つきにおじゃましました。餅つきのポイントは炊き上がったもち米を、いかに上手にこねるかですが、ここでは秘密兵器の自動こね器が大活躍。そして激動の1年を振り返って、みなさんとの話がおいに弾みました。

スポーツ立国調査会は自民党政調会の1機関で、麻生太郎会長のもと私は事務局次長を務めています。この日は来年度予算編成をにらんで、橋本聖子参院議員らとともに額賀福志郎財務大臣に、トップレベルの選手の育成・強化のためのナショナル・トレーニングセンターの整備や2008北京オリンピックに向けた選手強化対策を要望しました。もちろんエリート・アスリートの問題だけではなく、子供の体力向上や生涯スポーツ社会の実現などもお願いしました。

自民党の古賀選対委員長は2カ月ほど前から、42都道府県の全国行脚を続けてきましたが、今日がその最終日です。副幹事長として山梨・神奈川を担当している私が随行しました。参院選大敗のショックから立ち直り、来るべき総選挙に対する万全の準備を進めることが目的です。山梨県連では、清水武則幹事長らとの意見交換が熱を帯び、来年度予算への地元要望もうかがいました。公明党県本部への表敬訪問では相互理解と協力を深めることを確認しました。



▲12/2 長いお付き合いの中区山元町一丁目の青友会の餅つき大会で ▲12/7 金沢区朝比奈「カラオケ会」忘年会。国吉県議始め皆さんに国政報告を ▲12/11 中区「商和会」例会で。ご馳走をいただきながらの国会報告でした ▲12/13 中区「山手会」の忘年会で。商店街の実情を伺いました。

永田町日記 中谷さん、お疲れさまでした

野毛・叶家のご主人、中谷浩さんが昨年11月26日、心筋梗塞で亡くなりました。75歳でした。中谷さんは、同志社大学を卒業後、厚生省に入ったあと、航空自衛隊に転じ、支援戦闘機F-86のパイロットとなりました。機体のトラブルで海上に墜落するという経験を経て退官、家業を継ぎました。20数年前に本格的にスタートした野毛の新しい街づくりの中心的存在でした。誰の意見もよく聞き、一方に偏らない判断をくださす「無私」の人でした。私にもよく声をかけてくださり、「純ちゃん、失敗はいいんだよ」と励ましてくださいました。野毛の今があるのは、中谷さんのおかげといっても過言ではありません。中谷さん、お疲れさまでした。これからは天上から野毛を見守ってください。 (純)



まつもとじゅん プロフィール▶ 昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶ 本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶ 本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶ 平成2年～ 横浜市議(3期)▶ 平成8年～ 衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶ 平成12年～総選挙で次点落選▶ 平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶ 平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国形をつくるため奮闘。▶ 平成7年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む▶ 平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶ 平成19年6月～自民党横浜市連会長▶ 平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事長に再任。▶ 平成19年9月～福田内閣で自民党副幹事長に留任。